

平成24年度 第4回栃木県支部役員会 議事録

開催日時：平成24年6月9日（土）13：30～16：30

場 所：栃木県支部事務所

出席者：菅井、柳瀬、小黒、黒須、土田、金子、佐藤（記）、宮下、羽山、福田、
久芳、亀田、西谷、梁島、柏崎、平間 16名

欠席者：鈴木、谷口 2名

I. 議事概要

菅井支部長から開会挨拶（栃木県支部設立大会及び設立祝賀会、等）後、支部活動計画などの審議に移りました。

（審議事項）

1.平成24年度各委員会活動計画の審議（内容、日程等）：小黒、各委員長

栃木県支部の設置に伴い支部活動を円滑に運営するよう縦横断的に対応して行く。

続いて各委員長より報告・説明がある。

（1）総務について：黒須

支部会員の名簿を再整備し、連絡体制を強固なものにする。特に支部発足に伴い県内日本技術士会員に新組織・活動内容のPRなどを行い、支部活動への参加・協力を働きかける。収支予算・決算、支部規則、他団体との連携・関東甲信地域など他支部との情報交換などを行う。

（2）業務について：柳瀬

①技術士業務開拓

県産業振興センター、宇都宮商工会議所、中小支援機構、などへの対応を継続し行う。業務開拓先調査、本部各種委員会との連携を新たに計画する。

②技術士業務PR

本部への各自登録方法の検討・促進、現業務受託可能者名簿の充実を図る

（3）企画、研修について：宮下

技術士業務斡旋活動、継続活動、業務開拓活動についての検討・説明がある。

科学技術講演会などの魅力のあるビックなイベントを企画・開催する。訪ねる会などと開催日程など連携して検討する。予算確保の上から行事を開催した際は参加費として1,000円/回・名を徴収するなどの案が示された。また謝礼などについても企画、業務が連携していく。

技術士を志す方への情報提供講座、CPD講座の開催、会員同士による講演会・交流会の開催を企画。

（4）広報について：西谷

広報の原稿依頼・締切りは6/末まで、できれば技術士8月号に挿入するため7/17日印刷を目指したい。本部の栃木県支部のホームページ立ち上げは6月末UPを予定。原稿は6/20日を厳守してほしい。特に各委員会の紹介記事について各委員長にお願いしたい。

一般会員に対する支部委員会への参加呼掛けによる申込みは支部のEメール宛先での申込みとなります（黒須）。

（5）国際交流について：福田

これまでの例会（浙江省との交流内容検討他）、友人会などの開催を継続。中国浙江省との交

流（浙江省企業技術支援の訪中予定（7月頃：2名））のほか、日韓技術士会への協力（第42回日韓技術士会参加（10月17日～19日：愛知県：5名予定）、海外での業務開発などを促進していく。今年は浙江省交流20周年を迎え祝賀会（浙江省交流（秋季））などに対応していく。未定ながら日本技術士会国際委員会企画シンポジウム発表会にも注目していく。

（6） 地域社会貢献委員会

活動テーマの内容が多岐にわたる場合は、連携して総合的に推進する（小黒）。

①地域企業支援小委員会：柳瀬、羽山、梁島

県産業振興センター関連の専門家派遣事業（認定事業）の推進。エキスパートバンクへの登録促進。地域企業見学会（優れた技術者・技能者を訪ねる会）や企業再生支援協議会の参加などで企業との交流を図る。本部各委員会、他県支部との交流、中小企業活性化支援として埼玉県大会（第29回埼玉支部大会）に参加する予定。また県内での交流促進の一環として県内ミニ活性化研究会・交流会（発表会、見学会なども含めて）の発足も企画していく。

②地域支援小委員会：土田、黒須

フードバレーとちぎ協議会の参加については技術士会としてどう対応するかが課題。

7/7に余笹川連携ネットワーク主催で開催される川の日記念事業（テーマ：川は友だち）に参加予定。8/28開催予定栃木防災士会が主催する那須町での減災・防災に関するイベントの紹介があり技術士会のメンバーにも広報する。

スカイツリーのとちまるアンテナショップで「しもつかれ」が売れ筋との話題等が出た。

今後付加価値の高い、消費者に好まれる栃木の自然を生かした加工食品が望まれる。

③環境支援小委員会：久芳

今年は定例会をやや減らして余裕を持たせる予定（定例会4回/年開催、講演会：定例会時に会員による講演2回/年）。ECOテック&ライフとちぎ2012展示参加予定（12月）、栃木県菜の花プロジェクト支援などを計画。環境・バイオマス研究に関わるイベント紹介（バイオマスビレッジ構想など）。研究会としてワーキングチームを立ち上げるなどを計画（新たなリーダーが必要）。

2. 第1回講演会計画と新合格者の歓迎会について：宮下

・秋の講演会：今話題の「はやぶさ」関連の講演会を予定する（開催候補予定日は10/20、10/27、11/17）。多くの参加者を期待できるJAXAのはやぶさのリーダー川口淳一郎教授の講演会実現を目指して検討する。

3. 7月号月刊誌挿入、会員への連絡内容について：西谷

・本部のWeb名簿への登録と委員会への参加の呼びかけの文章を挿入（各委員長はキャッチフレーズについて変更があれば、黒須総務委員長まで早急に連絡のこと）

4. 今年度収支計画について：黒須、佐藤

本部提出の収支計画は本部の会計基準を聞き再度まとめる。源泉徴収などの取り扱いは本部の基準を順守する必要あり。収入計画案では講演会等の参加費8万円、本部からのCPD他補助費を20万円、事業収入8万円と今年度の重点として増額した（前回提示ではそれぞれ4万円、6.5万円、4万円）。

5. 県支部研究会の計画について：柳瀬、各委員長

週1回、事務所に集合して研究会を開くなど事務所の活用を含め企画・検討をしていく（火曜日のお店休日の活用などの提案）。

6. 会員への連絡手段の検討：黒須、西谷

①従来の名簿は使用しない方針。情報管理責任者（正・副2名）を通してからでないと会員へのメールなどは発信できないシステムになっている。その他、WEB名簿へのメールアドレス登録のお願いをして連絡・発信していくことを検討している。

7. 会員増加対策について：西谷

・新規組織・活動状況を紹介し支部会員の他県内の日本技術士会会員の皆様の積極的な参加を呼び掛ける。年間約20名余の合格者が毎年出ているので目標を取りあえず150名として登録増員活動をしていく。

8. その他

①スケジュール管理：ヤフー等の活用を検討する。HPを6/末にUPする予定。（西谷）

②情報管理について：本部の情報等の重要情報は現在すべて情報管理責任者（正、副）を経由して行われるシステムが構築され管理されている。（黒須）

③事務所管理チーム：家主へのご挨拶は半期ごととし、9月、3月とする。お礼は一般的な謝礼とする。事務所の掃除等（会議開催前に実施）では、快適な事務所整備に努める。カーペットなどの掃除用として掃除機を検討する（箒、塵とり、モップなどの掃除道具を備えること）。（土田）

Ⅱ. 報告事項

① 関東8県の披露祝賀会について：菅井

いま決まっているのは、埼玉県支部6/12、茨城県支部6/16、群馬県支部7/4に予定。支部長ができるだけ出席予定、都合悪い場合は副支部長としたい。

② 技術士を志す方への情報提供講座報告：亀田

5/24（18:00～21:00）の講座は30名余りの参加者を集めて開催、好評であった。

② 体会合報告、県支部発足披露祝賀会報告：柳瀬

③ 会議に先立ち、11時から書棚の整理、12時半から部屋の掃除を有志で行った。

（配布資料）

資料4-1：H24年度委員会各同計画（業務・地域企業委員会の活動方針検討会）

資料4-2：資料なし

資料4-3：栃木県支部に設置した委員会への参加のお願い

資料4-4：平成24年度収入計画書（案）

資料4-5：県支部研究会計画（業務・地域企業委員会の活動方針検討会）

資料4-6：WEB名簿へのメールアドレス登録のお願い

資料4-7：（公）日本技術士会栃木県支部発足全体会合 開催報告概要

資料4-8：（公）日本技術士会栃木県支部発足披露祝賀会 開催報告

資料4-9：（公）日本技術士会栃木県支部パンフレット

資料4-10：（公）日本技術士会栃木県支部HP案

資料4-11：環境支援小委員会報告

資料4-12：公益社団法人と一般社団法人の違いについて

(回覧資料)・「フロンティア企業」、他

・第4回シンポ「企業と技術者の倫理とコンプライアンス」

・産業振興センター「食品用エコドライヤー」について

■第5回役員会予定

日時：平成24年7月21日（土）13：30～16：30（14日の予定でしたが、一部の幹事が中国行と重なるので変更したい）

場所：栃木県支部事務所